平成二十六年度　文化庁委託事業　被災地における方言の活性化支援事業

方言アフレコ体験教室

方言

福島市を楽しもう！

～福島県福島市

方言

※この台本は、台詞を自分の地域の方言に直してアフレコを行う場合の台本を作成するための様式です。

それぞれの台詞を記入してからお使いください。

**文化庁　被災地における方言の活性化支援事業　　『福島編（　アフレコ　版）　』**

■オープニング

「」のクレジット

３・２・１・スタートのカウントダウン

■こむこむをに、

おねえさん＆ぽっこちゃん。

ぽっこちゃんのの上には

「ちみ」をす　マーク＆

「ガーン」とがされる。

１

２

３

４

ぽっこちゃん

おねえさん

ぽっこちゃん

おねえさん

平成二十六年度文化庁委託事業「被災地における方言の活性化支援事業」方言アフレコ体験教室

と、かわいく。

プラネタリウム。

に「ＺＺＺ…」の。

５

６

７

８

９

10

11

ぽっこちゃん

おねえさん

ぽっこちゃん

おねえさん

ぽっこちゃん

おねえさん

ぽっこちゃん

平成二十六年度文化庁委託事業「被災地における方言の活性化支援事業」方言アフレコ体験教室

平成二十六年度文化庁委託事業「被災地における方言の活性化支援事業」方言アフレコ体験教室

12

13

14

15

16

おねえさん

ポッコちゃん

おねえさん

ポッコちゃん

おねえさん

■。をに、

おねえさん＆ぽっこちゃん。おねえさん、

をにで、

のぽっこちゃんはをらせて、

おねえさん、をに、

平成二十六年度文化庁委託事業「被災地における方言の活性化支援事業」方言アフレコ体験教室

17

18

19

20

21

22

23

おねえさん

ぽっこちゃん

おねえさん

ぽっこちゃん

おねえさん

ぽっこちゃん

おねえさん

と、を一口る。

■あぶくまをに、

おねえさん＆ぽっこちゃん。

平成二十六年度文化庁委託事業「被災地における方言の活性化支援事業」方言アフレコ体験教室

と、にいておいたバッグを

ちげ、にかける。

ぽっこちゃんはをながら、

ぽっこちゃん、おさんをて、

ぽっこちゃん、って、

ぽっこちゃん

おねえさん

ぽっこちゃん

おねえさん

ぽっこちゃん

おねえさん

24

25

26

27

28

29

平成二十六年度文化庁委託事業「被災地における方言の活性化支援事業」方言アフレコ体験教室

おねえさん、をして、

２でいって。

■をに、

おねえさん＆ぽっこちゃん。

ぽっこちゃん

おねえさん

ぽっこちゃん

おねえさん

ぽっこちゃん

おねえさん

おねえさん

ぽっこちゃん

おねえさん

30

31

32

33

34

35

平成二十六年度文化庁委託事業「被災地における方言の活性化支援事業」方言アフレコ体験教室